

令和8年度 公民科

| | | | | | | | |
|-------|-----------------|----|----|-----|-----|----|-----|
| 教科 | 公民 | 科目 | 公共 | 単位数 | 2単位 | 年次 | 2年次 |
| 使用教科書 | 「詳述 公共」 (実教出版) | | | | | | |
| 副教材等 | 最新公共資料集 (第一学習社) | | | | | | |

1 担当者からのメッセージ (学習方法等)

この科目ほど、学習内容が社会における実生活や身近な将来と密接に関係している科目もないだろう。学習する内容は、卒業後に役に立つ、あるいは知っていなければならない事柄ばかりである。ゆえに、学習にあたっては、単なる試験のための勉強にとどまってはいけない。自らの権利を知り、守り、その上で義務と責任を果たせる社会人になるためにどうすればいいか主体的に考えを巡らせてほしい。教科書や資料集だけでなく最新のニュースからも知識を獲得し、それに基づいて考え、表現する力を身に付けてもらいたい。

2 学習の到達目標

【知識及び技能】
 ・現代の経済や政治に興味を持ち、自分なりの考えを持つことができる。

【思考力、判断力、表現力等】
 ・過去に起きた出来事から、現代社会における諸問題について考えることができる。
 ・海外の国々にも関心を持ち、グローバルな視点で現在の社会を考えることができる。

【学びに向かう力、人間性等】
 ・人間と社会の在り方についての見方・考え方を働かせ、現代社会の諸課題を追究したり解決したりする活動に主体的に取り組もうとしている。

3 評価の観点及びその趣旨

| 観点 | a:知識・技能 | b:思考・判断・表現 | c:主体的に学習に取り組む態度 |
|--|---|---|--|
| 観 点 の 趣 旨 | 現代の諸課題を捉え考察し、選択・判断するための手掛かりとなる概念や理論について理解している。 併せて、諸資料から倫理的主体などとして活動するために必要となる情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けている。 | 社会の諸課題の解決に向けて、選択・判断の手掛かりとなる考え方や公共的な空間における基本的原理を活用し、「事実を基に多面的・多角的に考察し公正に判断する力」や「合意形成や社会参画を視野に入れながら構想したことを議論する力」を身に付けている。 | 理想的な社会の実現を視野に、現代の諸課題を主体的に解決しようとする態度を身に付けている。その上で、多面的・多角的な考察や深い理解を通して現代社会に生きる人間としての在り方を探究し、公共的な空間に生きる公民としての自覚を深め、平和と繁栄を願い、世界各国の諸国民が主権を尊重し、協力し合うことを理解している。 |
| 上に示す観点に基づいて、学習のまとめりにごとに評価し、学年末に5段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。 | | | |

4 学習の活動

| 学期 | 単元名 | 学習内容 | 単元(題材)の評価規準 | 評価方法 | | |
|-----|------------|--|---|---------------|----------------------------------|-----------------|
| | | | | 知(a) | 思(b) | 主(c) |
| 1学期 | 社会を作る私たち | <ul style="list-style-type: none"> ・生涯における青年期の意義 ・青年期と自己形成の課題 ・職業生活と社会参加 ・現代社会と青年の生き方 | <p>a: 青年期の心理的特質、青年期の自己形成の課題について理解し、知識を身に付けている。</p> <p>b: 青年期にある自分のあり方・生き方に関心を持ち、社会と自分との関わりを多面的・多角的に考察・表現できる。</p> <p>c: 自分の青年期の課題について自分が抱いた興味・関心や疑問、追究してみたいことなどを見出して、見通しを持って学習に取り組もうとしている。</p> | 定期考査 確認テスト | 定期考査 確認テスト 提出ノート ワークシート | 提出ノート ワークシート |
| | 人間としてよく生きる | <ul style="list-style-type: none"> ・ギリシアの思想 ・宗教の教え ・人間の尊重 ・人間の自由と尊厳 ・個人と社会 ・主体性の確立 ・他者の尊重 ・公正な社会 | <p>a: ギリシアや中国における先哲の思想、世界の主な宗教先哲の思想等について理解し、知識を身に付けている。</p> <p>b: 人生における哲学、宗教のもつ意義などに対する関心を高め、それらのもつ人間の存在や価値に関わる課題を多面的・多角的に考察・表現できる。</p> <p>c: 自己の生き方に関わる課題と人生における哲学、宗教のもつ意義などをつなげて、人間の存在や価値に関わる基本的な課題を見出して見通しを持って学習に取り組もうとしている。</p> | 定期考査 確認テスト | 定期考査 確認テスト 提出ノート ワークシート | 提出ノート ワークシート |
| | 民主社会の倫理 | <ul style="list-style-type: none"> ・人間の尊厳と平等 ・自由、権利と責任、義務 | <p>a: 平等権と個人の尊重、差別と偏見やそれらを無くすためのアクション、公共の福祉、世代間倫理の問題について理解し、知識を身に付けている。</p> <p>b: 人間の尊厳や生命への畏敬の念を持つことの大切さに関心を持ち、差別と偏見のない社会を目指すための道筋について多面的・多角的に考察・表現できる。</p> <p>c: 平等権と個人の尊重、現代社会に残る差別と偏見とその解決に向けての動き、公共の福祉と世代間倫理の諸問題について基本的な課題を見出して見通しを持って学習に取り組もうとしている。</p> | 定期考査 確認テスト | 定期考査 確認テスト 提出ノート ワークシート | 提出ノート ワークシート |

| | | | | | | |
|-----|--------------|--|--|---------------|----------------------------------|-----------------|
| | 民主国家における基本原理 | <ul style="list-style-type: none"> ・人権保障の発展と民主政治の成立 ・国民主権と民主政治の発展 | <p>a: 近代の人権思想の歩みと近代の民主主義国家の政治原理および現実の政治機構との関わりについて理解し、知識を身に付けている。</p> <p>b: 人権思想と近代国家の発展の歴史に関心を持ち、人権尊重の視点から、民主主義における人間の在り方について多面的・多角的に考察・表現できる。</p> <p>c: 近代政治と人権保障の歩みを理解し、国民主権・多数決・権力分立などの基本原理と政治制度の多様性について見通しを持って学習に取り組もうとしている。</p> | 定期考査 確認テスト | 定期考査 確認テスト 提出ノート ワークシート | 提出ノート ワークシート |
| 2学期 | 日本の政治機構と政治参加 | <ul style="list-style-type: none"> ・政治機構と国民生活 ・人権保障と裁判所 ・地方自治 ・選挙と政党 ・政治参加と世論 | <p>a: 国会、内閣、裁判所、地方自治について、その仕組みや権限、さらに相互の均衡と抑制の在り方について理解し、知識を身に付けている。</p> <p>b: 憲法条規上の国会、内閣、裁判所の規定と、現実の三権の状況などを的確かつ多面的・多角的に考察・表現できる。</p> <p>c: 日本の政治機構に対して、その仕組みや制度に関心を持ち、現実の課題についても確かな見通しをもって追究する態度が見られる。</p> | 定期考査 確認テスト | 定期考査 確認テスト 提出ノート ワークシート | 提出ノート ワークシート |
| | 現代の経済社会 | <ul style="list-style-type: none"> ・経済社会の形成と変容 ・市場のしくみ ・現代の企業 ・経済成長と景気変動 ・金融機関の働き ・政府の役割と財政・租税 | <p>a: 資本主義経済の特徴や歴史、現在の日本経済の動向、経済主体間の経済循環、金融や財政についての諸問題について理解し、知識を身に付けている。</p> <p>b: 現代の日本経済の諸課題、経済主体間の経済循環における理論と現実との対応、金融・財政問題やその解決方法について多面的・多角的に考察・表現できる。</p> <p>c: 現在の日本経済の動向に対する関心を持ち、経済の諸理論に対して関心を深め、理論との関連を踏まえながら見通しを持って学習に取り組もうとしている。</p> | 定期考査 確認テスト | 定期考査 確認テスト 提出ノート ワークシート | 提出ノート ワークシート |

| | | | | | |
|-----|--|---|-----------------------|--|-------------------------|
| | <p>経済活動のあり方と国民福祉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日本経済の歩みと近年の課題 ・中小企業と農業 ・公害防止と環境保全 ・消費者問題 ・労働問題と雇用 ・社会保障 | <p>a: 戦後の日本経済史や中小企業や農業問題、公害問題など日本経済の課題、消費者保護や労働問題、社会保障といった現代経済の諸問題について理解し、知識を身に付けている。</p> <p>b: 中小企業や農業問題、公害問題などの諸課題、経済発展のための効率性の追求と、国民福祉、労使関係や社会保障の現代社会における諸問題について多面的・多角的に考察・表現できる。</p> <p>c: 日本経済の特徴と課題に関心を示し、戦後日本経済が歩んだ流れや現時点における日本経済の諸問題について見通しを持って学習に取り組もうとしている。</p> | <p>定期考査 確認テスト</p> | <p>定期考査 確認テスト 提出ノート ワークシート</p> | <p>提出ノート ワークシート</p> |
| 3学期 | <p>国際経済の動向と課題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国際経済の仕組み ・国際経済体制の変化 ・経済のグローバル化と金融危機 ・地域経済統合と新興国 ・ODAと経済協力 | <p>a: 自由貿易と保護貿易、国際収支や為替レートの仕組みに代表される国際経済に関する基本的な事柄や、戦後国際経済の流れ、国際的な経済機関の役割、さらにグローバル化が進む現代の国際経済における地域的経済統合や南北問題について理解し知識を身に付けている。</p> <p>b: 現代の国際経済の動向から見いだせる課題を把握した上で、経済のグローバル化や、競争原理を前提としたグローバル化の弊害について多角的に考察・表現できる。</p> <p>c: 現代の国際経済の動向に対する深い関心を持ち、グローバル化の進展など国際経済の特質、国際経済の安定と成長のために果たすべき日本の役割などについて見通しを持って学習に取り組もうとしている。</p> | <p>定期考査 確認テスト</p> | <p>定期考査 確認テスト 提出ノート ワークシート</p> | <p>提出ノート ワークシート</p> |
| | <p>持続可能な社会づくりの主体となる私たち</p> <ul style="list-style-type: none"> ・資料の選定と収集 ・プレゼンテーション ・ディベート ・小論文の書き方 ・ポートフォリオの作り方 | <p>a: 持続可能な社会づくりに必要な、SDGsに代表される、国内および国際社会の取り組みについて理解し知識を身に付けている。</p> <p>b: 持続可能な社会づくりのための諸課題とその解決方法について多角的に考察・表現できる。</p> <p>c: 持続可能な社会づくりに深い関心を持ち、その課題の解決方法の探究やディベート・プレゼンテーションについて見通しを持って学習に取り組もうとしている。</p> | <p>定期考査 確認テスト</p> | <p>定期考査 確認テスト 提出ノート ワークシート</p> | <p>提出ノート ワークシート</p> |

※ 表中の観点について a:知識・技能 b:思考・判断・表現 c:主体的に学習に取り組む態度